

社会： 安全品質活動



危険物を取り扱うNRSグループにとって、「安全」は事業の根幹であり社会への責務です。社員一人ひとりが危険を予知して事故を防げるよう、計画的且つ徹底した安全品質管理を行っています。

安全方針

事故のない会社

規律正しい社員の伝統的信用を引き継ぐ

安全で高品質な物流を提供するために

安全推進委員会

社長を委員長とし、安全目標およびNRSグループマネジメントプログラムを策定します。委員会は年1回開催し、PDCAを回しています。

2025年度安全目標

重大事故ゼロを継続

環境事故ゼロを継続

安全大会

2025年は5月24日に開催、コンテナ事業部のコンテナデポ3事業所とバルク物流事業部の油槽所4事業所が、事故対策と安全への取り組みに関する発表を行いました。発表を通じて大勢の参加者が、安全と品質維持に関する意識を向上させました。(151名が参加)

今後も安全目標達成のため、One NRSとして事故予防に努めてまいります。



社長安全巡視

2025年度は、九州・周南地区、中部地区、新潟地区で社長安全巡視を実施しました。社長が各拠点を巡視の上、危険個所の抽出および問題点の話し合い、業務改善につなげています。また、巡視終了後、安全会議を開き意見交換を行うことで、さらなる安全活動の強化に役立てています。



重大事故防止強化月間

過去の教訓を風化させないことを目的に、重大事故が発生した月間を対象に「強化月間」を毎年設定し、ポスターによる啓蒙、事故の発生状況、原因および対策について再学習しています。対策の維持状況の確認、類似作業の洗い出しなど、全社員が実施し、類似事故の再発防止に努めております。

1月	転落事故防止
2月	酸欠事故防止
5月	横転事故防止
7月	圧力・被液・荷役機器事故防止
8月	誤出荷・誤納入事故防止

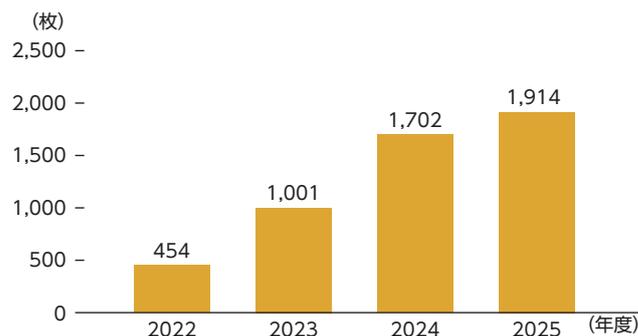
H (ヒヤリ) H (ハット) K (気がかり) カードの活用

ヒヤリ・ハット・気がかりな事例を記録に残し、社内へ水平展開することで事故削減へつなげています。

2024年度よりNRS独自の安全品質活動KPIを設定し、拠点安全品質活動の活性化により、社員の安全品質意識を高める活動を行っております。

HHKカード提出枚数

2022年度	454枚
2023年度	1,001枚
2024年度	1,702枚
2025年度	1,914枚



防災訓練実施状況

年に1回、全国の物流センター・タンクヤード・コンテナデポにて災害を想定した防災訓練を行っています。避難訓練、放水訓練、漏洩対応訓練等を行い、緊急時にしっかりと行動できるように真剣に取り組んでいます。



化学物質管理の徹底

化学物質による事故防止のためリスクアセスメント管理規則を制定し、新規取扱時や変更時のリスクマネジメントを徹底しています。



安全に関する外部表彰 2025年4月～7月

年月	表彰名	表彰元	受賞対象
2025年4月	物流部長賞（計画外輸送への迅速対応）	MC株式会社様	北九州事業所
2025年6月	危険物安全協会表彰	危険物安全協会	中部BC担当者
2025年7月	安全QA表彰	MB物流株式会社様	名古屋ケミポート

その他の外部評価

ecovadisバッジを取得しました。



顧客に満足されるサービスを目指して

品質方針：

「顧客が満足する物流の品質・プランを提供し社会に貢献する」

品質環境マネジメント委員会

社長を委員長とし、品質環境目標およびNRSグループ品質環境活動計画を策定します。
委員会は年1回開催し、PDCAを回しています。

安全規則の徹底と教育指導

危険物物流に必要な専門的知識の維持・習得を目的に、当社では毎年全社員を対象に勉強会を開催しています。
内容は危険物関係法令・IMDG CODE（国連機関で定めている危険物輸送規制）、AEO制度等です。
また、部門毎に専門的な研修も行い、安全で高品質な物流サービス提供に努めています。

危険物取扱者の資格取得奨励

当社では間接部門の社員にも資格取得を促しています。

危険物取扱者乙種4類（甲種含む）取得率

(2025年9月末時点)

